

各位

**商業施設での位置情報サービスを支援するプラットフォームを提供します**

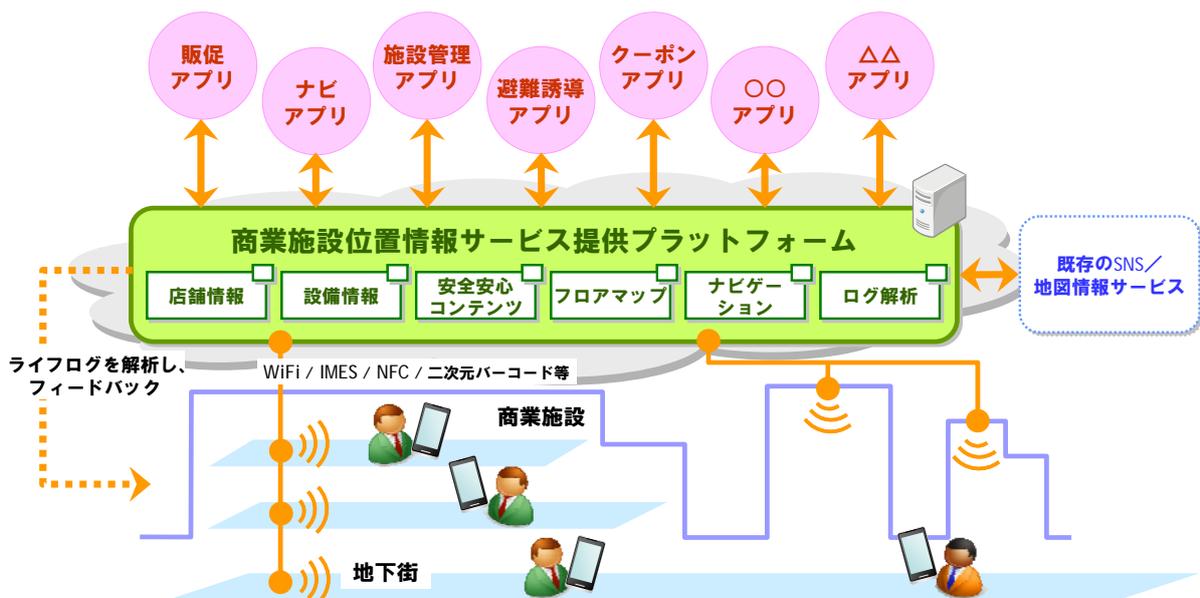
～平成23年度経済産業省G空間プロジェクト「ロケーション・クルーズ・プロジェクト」～

グリーン・コミュニティの実現を目指す国際航業グループ（国際航業ホールディングス株式会社、コード：9234、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：呉文継）傘下の国際航業株式会社（以下、「国際航業」）は、東京急行電鉄二子玉川駅周辺の商業施設で行われる位置情報サービスを支援するプラットフォームを構築し、東京急行電鉄が構築したiPhoneアプリ「ニコトコ」および慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科が構築したAndroidアプリ「aitetter」に提供します。

また、国際航業では、本プラットフォームを利用した、二子玉川地区のお得で楽しいショッピング情報を発信するAndroid向けアプリケーション「ぶらサポ」の提供も行います。

本プラットフォームは、屋内外の測位技術によって得られた3次元座標値から、対象エリアの地域情報や店舗情報、施設のフロアマップなどの様々な空間情報コンテンツをクラウド型で配信する基盤システムです。様々なコンテンツ配信のための各種APIを、コンテンツ提供者や施設管理者、テナントオーナーなどに提供することが可能です。また、避難経路が記載された緊急時用フロアマップや避難所などの地域の安全安心コンテンツも組み込んでおり、防災・減災情報の提供サービスを利用することが可能です。

【商業施設向け位置情報サービスプラットフォームの概念図】



屋外ではGPS等を介し、現在地の表示、目的地までのナビゲーション等、各種の位置情報サービスが提供されています。しかし、屋内空間ではGPS等が利用出来ないため、位置の推定は困難でした。また、屋内のフロアマップの提供もごく一部に限られておりました。国際航業は、東急電鉄とのコンソーシアムで受託した平成 23 年度経済産業省G空間プロジェクト「ロケーション・クルーズ・プロジェクト」の一環で、應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科の支援のもと本プラットフォームを開発、今回の二子玉川での提供に至ったものです。

本プラットフォームは、これまで市場に取り込めなかった屋内空間においても低コストでの位置情報サービスの提供を支援するとともに、新たな産業の拡大に寄与することを目指します。

## ■ 商業施設向け位置情報サービスプラットフォームの概要

### 【プラットフォームの提供期間】

2012年3月31日（土）まで

### 【提供エリア】

二子玉川駅周辺の半径約1.5km圏内の一部のエリア

### 【アプリケーションとダウンロード先】

- ・「ニコトコ」<http://itunes.apple.com/us/app/nikotoko/id498485850?ls=1&mt=8>（無料）
  - 提供元：東急電鉄
  - 特徴：AR（拡張現実）や利用者の行動ログ解析などを利用して、クーポンなどのお得な情報を取得できるiPhoneアプリ
- ・「aitetter」<https://market.android.com/details?id=jp.kadinche.fgrise>（無料）
  - 提供元：慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科
  - 特徴：商業施設の混雑度を発信・共有することができるAndroidアプリ
- ・「ぶらサポ」<https://market.android.com/details?id=apps.burasapo>（無料）

## ■ 「ぶらサポ」の概要

### 【主な機能】

- ・商業施設内の現在地情報の提供及び目的地へのナビゲーション
- ・Twitter等のソーシャルメディアを利用した現在地に近い店舗からのショッピング情報の配信
- ・気に入った商品・待ち合わせ場所などをフロアマップ上でメモする「場所キープ機能」

### 【アプリケーションの提供期間】

2012年3月31日（土）まで

### 【アプリケーションの提供エリア】

二子玉川ライズショッピングセンター（タウンフロント、リバーフロント）

### 【アプリケーション利用料】

無料（Androidマーケットより、「ぶらサポ」で検索し、ダウンロードしてください）

### 【動作環境】

Android OS2.2 以上及び画面サイズが 800×480 以上のスマートフォン

【「ぶらサポ」の画面イメージ】



Twitterを利用した、現在地周辺の店舗のPR情報配信



フロアマップ表示機能

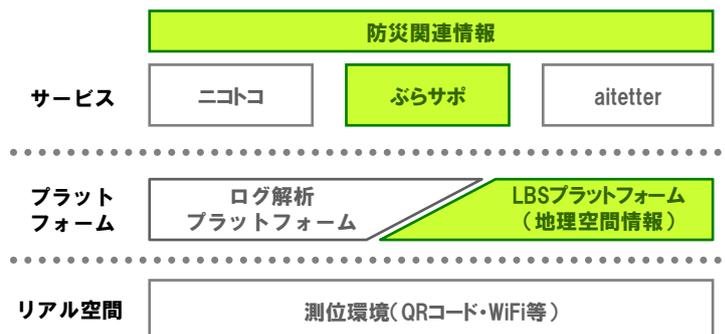


目印を使った、目的地までのナビゲーション機能

■ ロケーション・クルーズ・プロジェクトについて

「ロケーション・クルーズ・プロジェクト」は、経済産業省の平成 23 年度「産業技術実用化開発事業費補助金（次世代高信頼・省エネ型IT基盤技術開発・実証事業）＜G空間プロジェクト分野＞」で、2011年8月に採択された、東京急行電鉄株式会社と国際航業株式会社の事業です。これは、東急電鉄と国際航業が会員として参画する「クリエイティブ・シティ・コンソーシアム」の各種活動や交流をきっかけに協業が始まり、実現しました。

ロケーション・クルーズ・プロジェクトの全体像（緑が本リリースの範囲）



以上

<ご参考>

【国際航業グループについて】

国際航業グループは、創業以来60有余年にわたり、戦後の復興期から国づくり、まちづくりを支え、時代ごとの社会課題に応じたインフラ整備に貢献して参りました。地理空間情報を、都市のマネジメントや国土保全の基礎となる、社会インフラのインフラ（基盤）と位置付け、計画段階から維持管理まで幅広く活用するトータルソリューションを提供しています。

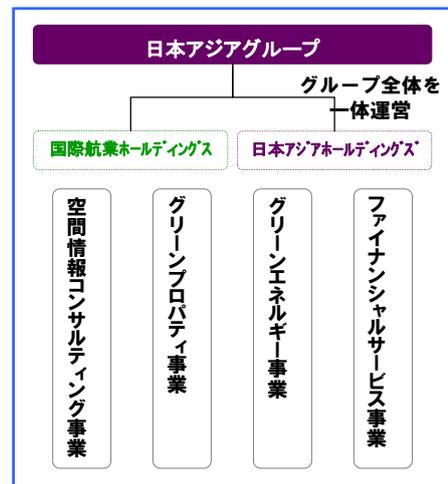


2010年の中期経営計画により、環境・エネルギー分野への取り組みを強化し、再生可能エネルギーのパイオニアとして、風力発電向けコンサルティングやメガソーラー発電所の開発および運営など、国内外における豊富な実績とノウハウを有します。

国際航業グループは、「地理空間情報」「インフラストラクチャー」「再生可能エネルギー」の3つのコアコンピタンスに、日本アジアグループがもつ「ファイナンス」を加え4つのコアコンピタンスによって、グループ企業が一体となり機動的な事業活動と資金調達活動を行い、PPP/PFIなど新たな官民連携スキームを構築し、技術的要素とファイナンス的要素を併せ持つ太陽光発電事業や安全安心な暮らしを実現する社会インフラ整備、震災によって高まった再生可能エネルギーを活用した地域づくりを行って参ります。

日本と世界のより良い未来を目指して、持続可能な新しいまちづくり「グリーン・コミュニティ」の実現を目指します。

- 【名称】 国際航業ホールディングス株式会社
- 【上場市場】 東京証券取引所 市場第1部  
(コード：9234)
- 【本社所在地】 〒102-0085  
東京都千代田区六番町2番地
- 【資本金】 169億4千1百万円
- 【代表取締役社長】 呉文繡（うー うえん しょう）
- 【従業員数】 2,115人（連結）
- 【子会社数】 国内子会社 24社  
海外子会社 41社



- ・1月11日、日本アジアグループによる国際航業ホールディングスの株式交換による完全子会社化を発表。
- ・株式交換後、日本アジアグループが司令塔となって事業を一体運営し、グループ価値の最大化を図る。

【お問い合わせ先】

国際航業ホールディングス株式会社 企画本部コーポレート・コミュニケーション部：鈴木、川幡  
TEL: 03-3288-5704 e-mail: [press@kkc.co.jp](mailto:press@kkc.co.jp) URL: <http://www.kk-grp.jp/>